

授業科目

電子カルテシステム

担当教員名 井上 弘樹、齋藤 翔太	対象学年	3	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	○	○	◎

授業の概要

電子カルテは、紙のカルテを電子化したものであるが、それをシステムとして構築した場合の効果は絶大なものがある。システムとして持つべき機能と特徴について、実際のシステムを擬似的に経験しながら修得する。

授業の目的

様々な状況下の電子カルテの動作を見ることによって電子カルテの仕組みを理解し、操作・運用に必要なとされる基礎的な思考と判断を培う。

学習目標

- 1.電子カルテとその周辺のシステムについて基本的な操作の流れを理解することができる。
- 2.電子カルテにおける情報の共有の実際を理解し、説明することができる。
- 3.電子カルテシステムの運用に関して生じやすい問題を理解することができる。
- 4.電子カルテシステムの運用に必要なルール策定の概要を理解することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	使用機器について	講義	齋藤 翔太
2	電子オーダリングシステム概論	講義	井上 弘樹
3	電子化診療録概論	講義	齋藤 翔太
4	病院情報システム概論	講義	井上 弘樹
5	患者基本情報登録	演習	齋藤 翔太
6	画像・検査オーダ	演習	井上 弘樹
7	処方オーダ	演習	齋藤 翔太
8	注射オーダ・処置オーダ	演習	井上 弘樹
9	電子化診療録機能	演習	齋藤 翔太
10	入退院機能（1）	演習	井上 弘樹
11	入退院機能（2）	演習	齋藤 翔太
12	文書作成機能	演習	井上 弘樹
13	文書管理機能・退院要約機能	演習	齋藤 翔太
14	会計処理	演習	井上 弘樹
15	マスタデータ	演習	齋藤 翔太

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	当該授業時に適宜紹介します。					
その他の資料						

評価方法

課題の提出状況により評価する。
受講態度が悪い者は大幅な減点対象となる。

履修上の留意点

端末台数の関係から受講希望人数が多数の場合、履修人数を調整することがあるので、履修登録の際は注意すること。
必要な資料は授業時間にその都度配布する。
シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、掲示や授業中のアナウンスに注意しておくこと。

オフィスアワー・連絡先

inoue@nuhw.ac.jp
shota-saito@nuhw.ac.jp